



# 学校だより

No. 4

<http://www.ota-school.ed.jp/minamirokugou-es/>

 令和6年6月28日  
 大田区立南六郷小学校  
 校長 小沼 一実

## 時代によって変わるものと、変わらないもの

校長 小沼 一実

以前にある講習会で保護者の方から、「こどもがチャットで相手の質問の返答でたったひと言「無理」と返すことが多いです。文字だけのやりとりは対面と違って誤解を招くことが多いので、トラブルにならないか不安です。」という質問が出されたことがあり、とても考えさせられました。日本語は大変に表現力が豊かで、また大変に難解な言語です。漢字など、全部覚えようとしたらそれこそ一生もので勉強し続ける覚悟が必要です。そして、時代と共にどんどん変化しているように感じます。昔はなかった単語もたくさんあり、思いつくまま挙げて「バズる」「はずい」「あおる(けんかを売るの意)」「いきる(いきがるの意)」「ちがくて」などなど…。若い人たちは普通に使っていますが、残念ながら私は、「ちがくて」じゃなくて、ちがってでしょう。」と、聞く度に違和感を覚えてしまいます。そして、これだけなら私が我慢すればよいのですが、問題は、このことで日本語の特徴である豊かな表現力が奪われ、ひいては人間そのものの思考の短絡化が進むのではというケースが考えられることです。前出の質問が出されたとき、私は、「学校でも、とても気になっていることがあります。それは、こどもたちが「あおる」という言葉をよく使うことです。「けんかを売る」という意味ですが、トラブルの仲裁をして理由を聞くと、最近ではほぼ全部の子が「相手があおってきたから。」と答えます。ところが「あおってきた」内容をよく聞いてみると、「変な目で見られたように感じた」や「ひそひそ話をしていたようだった」などの理由が少なくありません。相手の話を聞かず、またこちらでも細かく説明をせずにすぐ全部を「あおる」で済ませてしまうのは、日本語の危機ではないかと感じています。大切なのは、必要だと判断した場合にはきちんと説明できる力を付け、状況に応じて使い分けることだと思います。」と付け加えさせていただきました。この場合の「あおられる」は、「けんかを売られる」ではなく、「自分の意にそぐわないことをされる」のニュアンスで使われています。この、「自分の意にそぐわない」と直ちに「けんかを売られている」に直結してしまうことが、本来その間にあるはずの人間的な感情の発達や交流の機会を、こどもたちから奪っているように感じます。以前にはなかった新しい単語が出てくると、私はこのことを考え、身構えてしまいます。時代とともに変化していくものと変わらない(変えてはいけない)ものについて、ぜひ御家庭でも話題に挙げ、話し合われてみてください。

## 体力テスト



## 7月の予定

生活目標：みんなで使うものを正しく使いましょう。  
 保健目標：夏を健康に過ごしましょう。  
 給食目標：暑さに負けない食事をしましょう。  
 安全目標：廊下や階段を正しく歩きましょう。

| 日  | 曜 | 予 定                                 | 放 |
|----|---|-------------------------------------|---|
| 1  | 月 | 全校朝会 委員会                            |   |
| 2  | 火 | 避難訓練(Jアラート) 保健指導<br>移動教室前事前健診(6) SC | ★ |
| 3  | 水 | 短縮午前授業<br>とうふ移動教室(6)                |   |
| 4  | 木 | とうふ移動教室(6)<br>水道キャラバン(4)            | ★ |
| 5  | 金 | とうふ移動教室(6) 補習                       | ★ |
| 6  | 土 |                                     |   |
| 7  | 日 |                                     |   |
| 8  | 月 | 全校朝会 生命尊重週間(～12日まで)<br>クラブ          |   |
| 9  | 火 | 安全指導 SC                             | ★ |
| 10 | 水 | 午前授業 児童集会 自転車教室(3)                  |   |
| 11 | 木 |                                     | ★ |
| 12 | 金 | 社会科見学(3) 補習                         | ★ |
| 13 | 土 |                                     |   |
| 14 | 日 |                                     |   |
| 15 | 月 | 海の日                                 |   |
| 16 | 火 | 放送朝会 SC                             | ★ |
| 17 | 水 | 午前授業 理科博士                           |   |
| 18 | 木 | 午前授業 給食終了                           |   |
| 19 | 金 | 午前授業 1学期終業式 大掃除                     |   |
| 20 | 土 | PTA夏祭り                              |   |
| 21 | 日 |                                     |   |
| 22 | 月 | 夏季休業日始                              |   |
| 23 | 火 |                                     |   |
| 24 | 水 | 夏季水泳 夏のわくわくスクール                     |   |
| 25 | 木 | 夏季水泳 夏のわくわくスクール                     |   |
| 26 | 金 | 夏季水泳 夏のわくわくスクール                     |   |
| 27 | 土 |                                     |   |
| 28 | 日 |                                     |   |
| 29 | 月 |                                     |   |
| 30 | 火 |                                     |   |
| 31 | 水 |                                     |   |

(数字) …該当学年

SC…スクールカウンセラー来校日

★…放課後遊びあり

## 学年の窓～5年～

### 【総合～お米を育てよう～】

総合の学習では、米作り体験を通して、主食として食べている「米」について幅広く知り、米のよさや大切さ、米作りに関わる人々の苦労や願いに気づき、さまざまな食文化や食生活に関心をもって考えることを目標に取り組んでいます。

今年度はバケツ稲を各班で育てています。バケツに土を入れ、植えられるまで成長した稲を植えました。これから大きく成長していく様子を観察しながら、米のよさや米作りの大変さ、育てる人々の苦労や願いについて学んでいきたいと思っています。



☆水やりの様子です。毎日欠かさずお世話を頑張っています。

## 本年度の研究について

研究主任

次年度から、区内全ての公立小学校では、新教科「おおたの未来づくり」が始まります。この教科は、「未来を創造するための見方・考え方を働かせ、実社会で活躍する様々な人と連携して、地域の社会や生活をよりよく豊かにするものや取組を創造する学習を通して、よりよい未来をつくるための創造的な資質・能力を育成すること」を目指した、5・6年生の2学年で取り組む大田区独自の学習です。本校では、来年度から取り組むこの新教科に向けて、新たな校内研究を始めました。

今年度の研究テーマは、「他者や地域に関心をもち、探究的に学ぶ児童の育成 ～教科『おおたの未来づくり』に向けて～」です。水門通り商店街の方々と連携し、地域の情報収集、整理・分析をする活動を通して学びを深めるとともに、学んで気付いたことや感じたことを創造・発信できるようなこどもたちを育てていきたいと考えています。実社会で活躍する様々な人との連携を通して、地域の社会や生活を豊かにするものや取り組みを創造する力を育んでいきたいと考えています。

